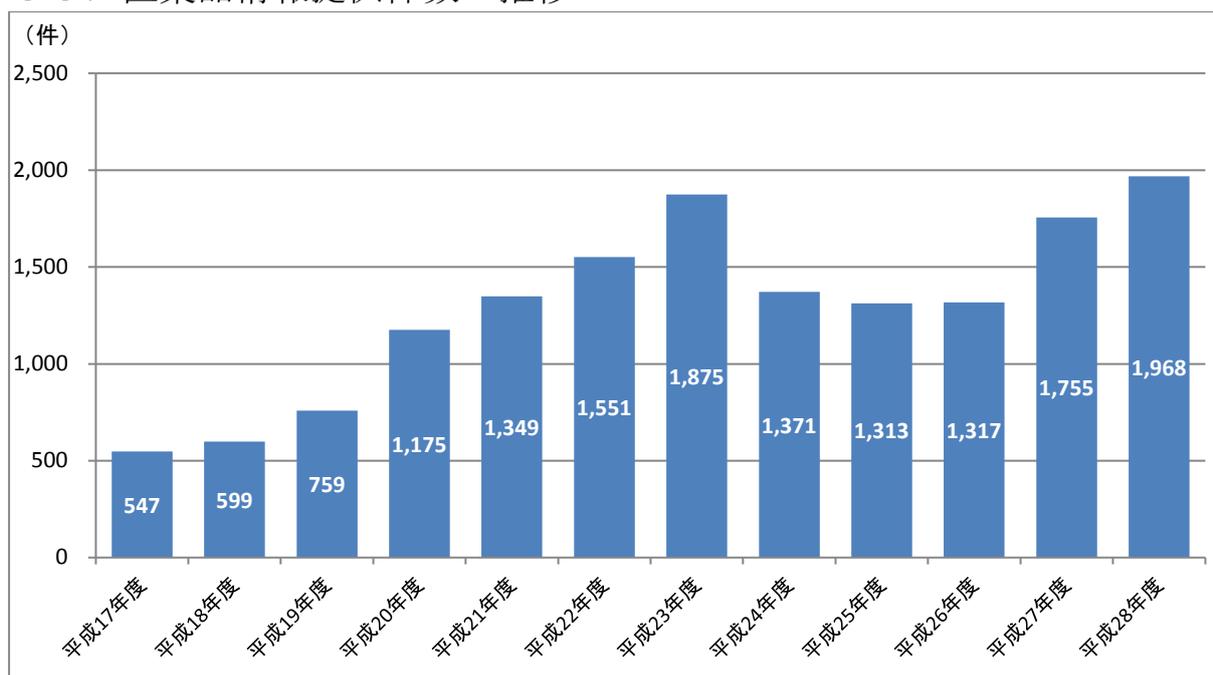


88. 医薬品情報提供件数の推移



上のグラフは、薬剤部 DI 室への問い合わせに対する受動的情報提供と DI 室からの能動的情報提供を合わせた件数を示している。診療科、病棟からの問い合わせ件数は年々増加傾向にあったが、平成 24 年 8 月から薬剤師が全病棟に配置されたことにより、DI 室への問い合わせ件数は減少傾向にある。

平成 27 年度より、情報提供件数の算出方法を変更したこと、医薬品安全対策に関する情報提供を充実させたことにより件数が増加した。平成 28 年度には後発医薬品導入が進むことに伴いそれに関する問い合わせが一時的に増えたこと、また、病棟担当薬剤師が深く薬物療法へ介入できるようになり、病棟で潜在していた医薬品に関する問題点を抽出できるようになったため、DI 室と連携し対応したことにより件数がさらに増加した。

医薬品に関する情報量は増加し、内容も複雑化しているが、DI 室では収集された薬品情報を適正かつ迅速に現場へ情報提供できるように努めている。

データ提供 薬剤部